

ニコニコ箱・米山奨学金・ロータリー財団報告

【ニコニコ箱】

【誕生日御祝】 岩崎 新
 【結婚記念日御祝】 横山強志
 清水盛伸
 村田社長、本日は卓話ありがとうございました。(浅井正勝)
 村田社長様、卓話楽しみにしてました。(朝倉真博)
 村田さん、駅前への集客をよろしくお願ひします。卓話ありがとうございました。(油谷啓司)
 村田さん、卓話ありがとうございました。(石丸敦士)
 大学の先輩の村田社長にご来場いただき、大変光栄です。同窓会の方でもよろしくご指導願ひします。(出雲路康照)
 この度、福井間税会の会長に就任しました。消費税を代表とする間接税の納税意識の高揚を主な目的とした会です。興味のある方はお声かけ下さい。(上田祐広)
 清川さん、著書ご出版おめでとうございます。(岡田 章)
 ニコニコ応援してます。(加藤 誠)
 村田社長、卓話ありがとうございました。(佐々木輝明)
 来週の例会にて新会員 2 名が入会し、福井ロータリークラブ過去最高の 136 名になります。会員増強委員会の頑張りには頭が下がります!! (佐々木知也)
 村田社長、福井の為頑張ってください。卓話ありがとうございました。(杉本裕之)
 先日は友の輪会でお世話になりました。因みに B.M ではありませんでした。(竹内由男)
 中広さんと同席でしたので。(田中秀也)
 ニコニコ応援します。(田畑賢一)
 船井財団「グレートカンパニーアワード大賞」を当社が受賞しました。また、本日 15 時半から「いい会社を作りましょう」をテーマに伊那食品工業の塚越社長の講演会があります。是非ご参加下さい。(玉木 洋)
 清川さん、キャリア教育の本いただきありがとうございます。あと、友の輪会で中広さんにお世話になりました。(椿原徹也)
 福井鉄道の村田社長の卓話がお聞きできて大感激です。(野村直之)

村田さん、卓話ありがとうございました。(初瀬川達郎)
 会報委員会のお仕事もうすぐ終わります。次は谷崎さんよろしくお願ひします。(林 洋三)
 ニコニコ最終まで頑張ってください。(増田喜一郎)
 職場さんばにて過分なるご紹介ありがとうございました。皆様、今後ともご指導の程、宜しくお願ひ申し上げます。(渡辺崇嗣)
 各 君

【米山奨学特別寄付金】

荒本秀一・宮崎為夫
 村田様、本日の卓話ありがとうございました。(佐々木知也)
 筆頭株主が変わりましたが、今まで通り何も変わりません。私もいます。変わらぬご愛顧よろしくお願ひします。(武本一美)
 タバコやめ、その金すべて米山へ。(吉岡正巳)
 目標額まで残り 75,000 円です。ご協力よろしくお願ひします。(鷺田泰紀)
 各 君

【ロータリー財団増進特別寄付金】

宇野良二
 開業 10 周年を迎えました。(齊藤英夫)
 各 君

【寄付金の状況】

	6月8日分	累計	目標
ニコニコ箱	69,000 円	2,876,892 円	3,170,000 円
米山奨学金	15,000 円	2,256,000 円	2,330,000 円
ロータリー財団	4,000 円	2,834,320 円	2,791,000 円

ありがとうございました。

ビジター受付

- 6月19日(月) 福井東 アオッサ1階入口付近
- 6月20日(火) 武生 武生商工会館1階
- 6月22日(木) 福井水仙 福井パレスホテル(1F) 18:00-18:30
- 6月27日(火) 武生 武生商工会館1階
- 6月30日(金) 福井あじさい ホテルリバージュアケボン
- 6月30日(金) 福井西 バードグリーンホテル 正面玄関口
- 6月30日(金) 三国 三国観光ホテルフロント



【ロータリー次世代教師奨学金】

目標金額 10,880,000 円
 寄付実績金額 10,510,000 円
 (6/14 現在)
 皆様のご協力をお願い致します。



ROTARY CLUB of FUKUI

クラブテーマ: ロータリーを好きになる



R.I. District 2650
 2016-2017 Weekly Bulletin
 2017年6月15日 第2333号(創刊2489号)

福井ロータリークラブ会報

2016-2017
 R.I. テーマ: 人類に奉仕するロータリー
 地区テーマ: 夢を語り、現在を刷新



R.I. 会長 ジョン・ジャーム
 R.I. 第2650地区ガバナー 刀根 莊兵衛

理事	監事	役員補佐
会長 佐々木知也	渡邊 義信	副幹事 村中 洋祐
副会長・会長エレクト 平野 洋一	片山加奈子	副会計 伊藤 彰
直前会長 清水 嗣能	油谷 啓司	副会場監督 山本 啓史
幹事 石丸 敦士	小森 富夫	副会場監督 片山 元
会計 朝倉 真博	青少年奉仕 渡辺 和男	
会場監督 岩崎 新	ロータリー財団 清水 正一	

本日の例会

2017年6月15日
 第3284回

今後の予定

- 6月22日(木) クラブ協議会 (年間活動実績報告)
- 6月29日(木) 最終夜間例会 (ローターアクトとの合同例会)
- 7月6日(木) 栄誉行事/クラブ基本方針
- 7月13日(木) 決算報告・予算報告

- 12時30分 開会点鐘
 会長挨拶
 新会員セレモニー/杉本正一、萬谷宏治
 委員会報告・幹事報告・その他
 会員卓話(吉田 清二会員)
 演題「健康嘉寿な生活の勤めと PPK の人生」
- 13時30分 閉会点鐘

次回の例会 2017年6月22日(木)

■ 会場: ユアーズホテルフクイ ■ 開会点鐘: 12時30分
 ■ クラブ協議会(年間活動実績報告)13時15分~

会長挨拶



会長 佐々木 知也

本日発表する「職場さんば」で 19 社目になり無事最後を迎えることができました。これまでご協力いただいた会員各社の皆さんに感謝申し上げます。さて最終回は渡辺会員の渡彌(株)をさんばしてきました。入会してまだ 8ヶ月ですが、彼の祖父も父親も福井ロータリークラブの会員でしたので 3代続けてのロータリアンです。25年前、ロータリークラブの交換留学生としてテネシー州の高校に 1年間、彼のお姉さんも交換留学生でカンザス州に留学していたそうです。会社の創業は 350年前で江戸時代初期に綿商人から始まったそうで、江戸末期の文久 2年には海苔や鰹節を扱う乾物商としてスタートしており現在まで「彌右衛門」の看板が代々受け継がれてきています。彼が大学を卒業してまもなく父親が他界しました。弱冠 24歳の若さで 8代目を継ぐことになりました。かつて渡辺家がいかに由緒ある資産家であったかという記録があります。彼の曾祖父 5代目が亡くなった時に、現在の福井市役所別館を寄付したそうで、現在でも福井市役所内には曾祖父の大きな肖像画が飾られています。仕事は海苔を中心にした乾物品の加工・販売であります。

現在、グループ 5 社の社長に加え、和倉温泉「加賀屋グループ」の副社長を務めながら、三谷商事、三谷セキサン両社の社外取締役も務めています。加賀屋グループでは和倉温泉 4 軒の旅館と東京銀座をはじめ全国 8 箇所にある日本料理「加賀屋」の経営全般を担当しています。まさに八面六

臂の忙しさで月の半分以上は加賀屋の仕事、残りは富山、名古屋にある県外各グループ会社の経営にあたっており福井にいる時間は少ないそうです。しかし昨年秋には三男を授かったそうです。彼曰く「忙しいと何をやるにしても手際よくできるようになるものです」と。

海苔は国内を代表する有明海苔と愛知県産を中心に取扱っており、グループ売上の半分以上は海苔製品が占めています。毎年入札シーズンになると自ら全国産地に買い付けに行きます。海苔の得意先は大手寿司屋チェーンはじめ一般のすし屋さんへの売上がメインです。彼曰く寿司の旨さは「リ」の付く言葉で決まるそうです。「シャリ、ガリ、ノリ、アガリ、シャベリ」です。話しのネタにこの 5 つは覚えておいて下さい。現在、海苔業界の主要販売先はコンビニのおにぎり用が圧倒的らしいのですが、全体の消費は年々減り続けているそうです。

小学校の頃の作文を読ませてもらいました。そこには小学生とは思えない文章で自分の夢と目標がしっかりと書かれていたことに驚きました。その作文には、「大学は慶応へ進学し、父親から会社を継ぎ、東海、北陸地区に事業展開をしていきたい。海外への進出も考えたい」ということが将来の夢として書かれていました。海外進出以外は今のところ全て作文の通りに実現しています。

今回の取材でお店にお伺いしましたが、産んで間もない息子さんを抱っこして何度もお茶やコーヒーを出して頂いた美人の奥様は慶応時代の同級生だそうです。学業が極めて優秀で卒業時に「銀時計」を頂いたそうです。「才色兼備」、「良妻賢母」という言葉はこの奥さんのためにあるのでしょうか。

例会報告 2017年 6月 8日 第3283回 例会

出席報告	● 現在会員	134名	例会修正出席率	● メークアップ	岩崎 新(5/28 地区 第8回社会奉仕委員会)	各 君	
	● 出席者	62名		● メークアップ	18名		須賀原和広(6/5 福井東・6/2 福井あじさい・6/10 大野RAC)、山内鴻之祐(6/13 福井南)
	● 欠席者	59名		● 欠席者	23名		
	● 出席免除者欠席	13名		● 修正出席率	82.0%		
	● 今回例会出席率	51.2%					

委員会報告

ローターアクト委員会
北島 恬 委員

第2650地区ローターアクト地区大会が6月3(土)～4(日)開催されました。
3日(土)は会場リーガロイヤルホテル京都にて前夜祭懇親交流会に150名参加参加。4日(日)は本会議が京都駅八条口前龍大響都ホールにて京都府知事・京都市長・ガバナー・ホスト京都南RC始め地区役員・提唱RC・地区外RAC・地区内RAC会員約150名にて開催され、福井RAC6名・須賀原地区委員・北島RAC委員が参加しました。
来賓・主催者挨拶、各種表彰、上限年令会員卒業式などが行われ、次年度に向けての充実した大会でありました。
尚、6月24日(土)福井RACの最終例会がsu_muにて行われ、清水愛さん、ペ・ジョングン君のお二人がの卒業されます。

次年度職業奉仕委員会
大森 正男 次年度委員長

来年度の職業奉仕の意識調査します。
本日の会報の中にアンケートが入っております。記入の上、例会終了後提出をお願いします。

幹事報告

幹事 石丸 敦士

次週例会は会員卓話、吉田清二会員です。
また、今期最後の新会員2名がご入会となります。入会セレモニーもごぞいます。

報告

足羽山 あじさい剪定・補植作業

社会奉仕担当 油谷 啓司理事

以前、足羽山でアジサイ植樹を行った時に「当クラブ寄贈」の看板が立っている回りのアジサイが枯れた為、今回アジサイの剪定と看板回りの清掃・補植の作業を行いました。今後、綺麗なアジサイが咲くと思います。

森川会員、作業ありがとうございました。



敦賀ロータリークラブ創立60周年記念例会

5月14日(日)敦賀ロータリークラブ60周年記念例会に佐々木会長が参加され、記念例会にて敦賀ロータリークラブより感謝状の贈呈がありました。

貴クラブには、60年もの永きにわたり当クラブのスポンサークラブとして、多方面にわたり絶大なご指導・ご尽力を賜りました。特にこの10年あまりの期間に二人の地区ガバナーを輩出できましたことは当クラブのこの上ない光栄であります。

ここに創立60周年記念例会にあたり本状を贈呈し、感謝の意を表します。

敦賀ロータリークラブ
会長 吉川文雄



ゲスト卓話

福井鉄道(株)
代表取締役社長 村田 治夫様

演 題 「福井鉄道の現状と課題」

福井県の鉄道網は縦軸に JR 北陸線が走り、勝山方面にはえちぜん鉄道勝山永平寺線、大野方面に JR 越美北線が走っています。芦原までは JR 北陸線とほぼ並行しているえちぜん鉄道三国芦原線は芦原から三国方面に大きくカーブしています。福井鉄道福武線は福井から武生まで、ほぼ JR 北陸線と並行して走っています。嶺南では JR 小浜線が走っています。

福井鉄道の路線バスは福井市から南部の嶺北地域及び嶺南地域で運行しており、嶺北地域は主として京福バスが運行しています。

こうした、鉄道網・バス網を運行していますが、福井県は全国一の世帯当り自家用自動車保有台数をほこり、一家に2～3台は普通に保有しています。

鉄道・バスはマイカーの利便性には勝てないので、マイカーの普及とともに、鉄道利用者・路線バス利用者は減少してきました。

しかしながら、ここ数年は行政や市民の皆さんと協力により利用者数は底打ちし、若干ですがプラスに転じています。

福井鉄道としては利用者数を増やすのに色々な工夫をしましたが、まず、老朽化した大型電車を乗降のしやすい低床電車『フクラム』に入れ替えました。現在は4編成のフクラムを導入していますが、すべて違った色にして、子供たちが色々な電車に乗りたいと思うような工夫をしています。また、バスも電車の駅を中心として循環するフィーダーバスを充実させました。こういった努力が利用者数の増加に寄与したものと考えています。

また、平成28年3月からはえちぜん鉄道と相互乗入を始めました。従来から田原町の駅で電車が隣接し、乗り換えし

同好会(友の輪会)

6月4日(日)に、今シーズンの最終戦が芦原CCで行われました。

快晴の中、20人がプレーを楽しみました。105回を迎える友の輪会、福井RCの猛者が参加するなか、清川卓二会員が初優勝を飾りました。

今回は、8月6日 鍋屋新会長と森川新幹事、田畑新副幹事にて、開催されます。多くの方のご参加をお待ちしております。

【優勝コメント】
「練習の成果と、同組のメンバーに恵まれ、初優勝できました。今回のスコアカードは、大切に保管しておきます」

清川 卓二

ていたものを、お互いの電車が行き来するようにしました。一番助かったのは、従来、田原町で降りて歩いてきた福井商業高校、啓新高校の高校生です。

えちぜん鉄道から福井鉄道にはベルで買い物をする人とか、赤十字病院に行かれる人が直接これようになりました。

また、同日、従来ユアーズホテルのところで停まっていた電車が、JR福井駅西口に乗り入れ、JR、えちぜん鉄道、京福バス、タクシーそして福井鉄道が一箇所に集まって、乗り換えの利便性が一気に高まりました。

こうして、利用促進を図ってきたのですが、福井鉄道にとって一番大きな課題は

人口減少です。政府の予想では2040年には福井県の人口は63.3万人となり、現在の約80万人に比べると大きく減少します。

特に、一番電車を利用して頂ける高校生が減少していくことが大きな痛手になります。確かに高齢者は増えるのですが、ご高齢になられても運転を続ける高齢者が多く、高齢者＝電車やバスの利用者という構図にはならないのが現状です。

政府系の銀行の予想では約50万人利用者が減るであろうとしており、そうすると約1億円の減収となりますから、電車及びそれに接続する路線バスの維持が困難になることが予想されます。今までも、電車・バスの路線廃止・減便はこういった形で進んでいったのです。

高齢者の運転の良し悪しはちょっと横においても、車に乗れない高校生にとっては、電車・バスの路線廃止・減便は、高校進学が出来るかどうか、出来たとしても進学できる高校が制限されてしまうという大きな問題をはらんでいます。

いまから、通勤客の利用促進や高齢者の利用促進を積極的に行って、公共交通を維持出来るように皆さんのご協力をお願いいたします。

